

6月号

2013年 5月 20日発行



## あさのがわ

みやちくじちしんこうかい 広報

宮地区自治振興会 甲賀市甲南町野川818 甲南第三地域市民センター内  
 電話 0748-86-8518 FAX 0748-86-8519



# 5月5日 こどもの日 子供会研修旅行

## 名古屋市立科学博物館～JRリニア鉄道館



今年度最初の行事「子供会の研修旅行」を5月5日(こどもの日)に穏やかな陽光と、青空広がる絶好の行楽日和の下、開催しました。心配した渋滞も無くスイスイと名古屋市立科学博物館に到着。大きな博物館の周りは、すでに人・人・人1万人近くの人がプラネタリウムのチケットを求めて長蛇の列、私たちは団体入り口から入場。低学年はドラえもんの企画展を目指す人が多く、それぞれに館内を巡り触って遊べる展示に興味膨らみます。昼食は館内の休憩所や外の芝生でとりました。

その後は「JRリニア鉄道館」リニアモーターカーや新幹線、SL や懐かしい電車と、とにかく広い会場には鉄道だらけ、大人たちが「あの新幹線出張したなあ」なんて思いにふけっている間も、子どもたちはスタンプラリーやミニ新幹線に乗車と超活動的!

帰りも渋滞が無く定時に帰宅できました。今回は子供会の役員さんに行き先の決定や下見、当日の子どもの指導などをお任せした結果、集合時間や規則がしっかり守られ、素晴らしい「子供会の研修旅行」になりました。





## 「にんじゃえもん」が みんなを守ってくれる！

5月12日に安全安心部会では、第三小育友会と協力して、「飛び出しにんじゃえもん」の設置をしました。児童や子どもたちだけでなく、おじいちゃんやおばあちゃんの交通安全も考えて、色々な場所に設置しました。

また、まだまだ活躍の飛び出し坊やも立て直しや補強をして、もうひとがんばりお願いをしました。



## 西本会長 平成25年度春の叙勲に輝く 「瑞宝双光章」受章

第20回危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」が西本恵一氏に授与されました。

5月14日には日比谷公会堂で式典があり、その後皇居「春秋の間」にて、天皇陛下下拝謁にのぞまれました。



# 平成25年度

## 平成25年度宮地区自治振興会

会 長	西本 恵一	(下馬杉)
副 会 長	橋本 博行	(下野川)
副 会 長	石橋 博昭	(下馬杉)
事務局 長 (広報)	中野 和彦	(上野川)
会 計	塗矢 昭夫	(柑 子)
書 記	杉田 利正	(上馬杉)
監 事	橋本 義人	(下野川)
	井澤 信行	(柑 子)



部 会 名	部 会 長	理 事	区 長
文化体育部会	稲垣昇純 (上野川)		石橋博昭 (下馬杉)
健康福祉部会	田中芳夫 (柑 子)	岡崎しのぶ (柑 子)	森田則久 (上馬杉)
		増田裕美子 (上野川)	
地域振興部会	森岡光良 (上馬杉)		藤川誠治 (柑 子)
農林部会	山川芳範 (下馬杉)		福田賢正 (下野川)
安全安心部会	田中清仁 (下野川)		増田伊佐男 (上野川)

### ● 平成25年度 宮地区自治振興会 事業計画

部会名等	活動・事業内容等	開催時期
文化体育部会	○甲南第三学区運動会	9月22日
	○地域文化調査 → おもしろマップ準備	通 年
	○「滋賀の宮村」に学ぶ → 復刻出版・配布他	年度内
健康福祉部会	○子供会研修旅行	5月5日
	○新入生、卒業生、赤ちゃん誕生お祝い事業	通 年
	○人権研修会	未 定
	○子育てサークルへの支援	通 年
	○ボランティア活動支援への土台づくり	通 年
地域振興部会	○忍にん寄席	10月
	○わくわくフェア	12月
	○桜まつり(名所)のPR実施	春
	○新名所づくりの検討(義勇山の有効活用)	通 年
農 林 部 会	○特産品づくり	通 年
	・販路、販売に向けての研修会	
	○鳥獣害対策への取り組み	通 年
	・点検作業の継続と猿追い払い隊の充実	
	・強力花火等配付支援	
安全安心部会	○耕作放棄地対策への取り組み	通 年
	・農業関係者との具体的方策の検討	
	○飛び出し坊や看板の設置	通 年
広報・事務局	○命のバトン事業の推進	通 年
	○各区防災担当者との合同会議開催	通 年
	○広報「あさのがわ」発行	2ヶ月に1回
	○ホームページ立ち上げ	

平  
繰  
277

理事の  
255  
積立金  
200千  
自治振  
事業  
1,76



# 宮地区自治振興会の概要



## 定期総会開催

平成二十五年度定期総会を

四月二十七日(土)甲南第二地域市民センター二階会議室において佐治甲南第一地域市民センター所長と喜多甲南第三小学校校長を来賓に迎え、開催しました。



森田前副会長の司会で西本会長、来賓の祝辞の後、北田政博氏(下野川)を議長に選任し代議員によつて、平成二十四年度事業報告並びに決算報告、平成二十五年度事業計画並びに予算を審議の上すべて可決されました。今年には各区から選出理事の半分十名も入れ替わり、平成二十五年度は新体制で望む自治振興会の、理事の紹介、並びに役職を事務局から報告されました。その結果、新会長には西本氏が再選されたほか、左図の通りすべての役職が決定しました。

皆様の応援を、よろしくお願いします。

### 組織表



五 役
橋本博行
塗矢昭夫
杉田利正
中野和彦
西本恵一

## 西本会長(再任)挨拶

一面の田んぼに、苗が植わり、蛙の鳴き声が響き、若葉の香る、宮ならではの美しい初夏がやってきました。

皆様方には自治振興会の事業および活動に対し、日頃より温かいご支援賜ります事、心より御礼申し上げます。

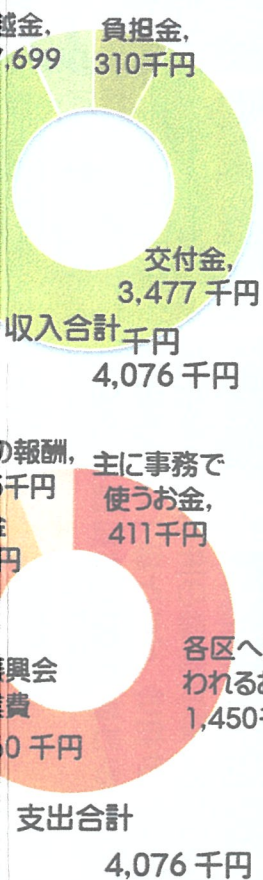
地域の特色を生かし、地域の課題を克服する自治振興会が始まり三年目になります。昨年度には、子どもは宝と謳いお誕生や入学卒業と成長の節目を祝う「地域のお宝事業」を始めました。また地域課題の克服のため、市への要望書を直接市長にお渡しし懇談をしました。それぞれの事業では理事の皆さんや、地域の皆様にも一生懸命取り組んでいただきそれぞれに良い活動ができたと考えています。

今年度も再び、会長を仰せつかりその重責に改めて身が引き締まる思いです。理事の皆様と地域の皆様のご協力で今年度も活気ある宮自治振興会にしていききたいと思っております。

宮が宮らしく、田舎であつてもきらり輝く地域であり続けるためにも、左の図のような事業を展開してまいります。皆様にも多数ご参画いただきますようお願いいたします。



### 平成 25 年度予算





# 忍者の里水口で田舎体験



甲賀市農業振興課が進める、都市農村交流事業の一環として、今年も五月より甲賀市での中学生の農業体験と民泊事業が始まりました。宮地区では、昨年度は一軒のみの受け入れでしたが、本年度は十二軒に増え、五月十二日から神戸市立神戸生田中学二年生百二十六名が、市内各地で農業と一泊二日の民泊体験をしました。宮地区でも、下野川、上野川、上馬杉の計五軒に十九名の中学生がやってきました。生徒たちも初めての体験で緊張ぎみでしたが、受け入れるお家にとっても初めての経験で夕食や体験内容の組み立てに苦労しておられました。

そんななか、上野川の二軒に民泊した男子八名は十三日の朝、第三小の五年生の児童と一緒に田植えを体験しました。「三角定規」を使った昔ながらの田植え作業に、腰が痛いと思鳴も聞こえましたが一時間半で田植えを終えました。子どもたち同士も打ち解け、楽しい交流になりました。田植え後は第二小学校六年生の案内で学校周辺を散策し野鳥の観察などで交流を深めました。

午後には水口のサントピアで離村式があり、子どもたちとの別れに涙ぐむシーンも見られ多くの体験をした子どもたちだけでなく、受け入れ家庭にとっても得がたい収穫がたくさんありました。

今後六月末までに、宮地区内でも五回の体験受け入れがあり、受け入れ家庭だけでなく、多くの人も接する事になると思います。挨拶など快く声をかけていただき、地域での新しい交流が広がるよう期待したいと思います。